

公益財団法人 東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団
 第39回（2019年度）研究奨励助成（奨学寄附金）募集要項

当財団は、わが国の重要課題であるエネルギー及び炭化水素に関連する分野で、優れた研究や技術開発に携わっている研究者に助成金をもって援助を行う公益財団法人です。この度、2019年度の研究奨励助成の募集要項を決定いたしましたので、ご案内申し上げます。【1986年4月創設以来の助成総件数：610件、助成総額：644,822千円】萌芽的な研究、ユニークな研究、チャレンジングな研究に重点をおいて援助する考えです。新進気鋭、若手研究者の積極的な応募を期待しております。

1. 募集対象：

当財団は資産規模の制約から、募集対象を指定大学14校（注1）に限らせて頂いておりますが、一方で、広く優秀で画期的な研究課題を募集すべく、当財団の役員、評議員及び選考委員による推薦大学（注2）も募集対象大学としております。

但し、指定大学では1校当たりの応募件数に制限はありませんが、推薦大学は1校当たり2件までの応募件数制限があります。

また、当財団では若手研究者の育成に重点を置いておりますので、既に教授となられた方のご応募はご遠慮下さいますようお願いいたします。

（注1）北海道大学、東北大学、東京大学、東京工業大学、横浜国立大学、慶應義塾大学、早稲田大学、名古屋大学、金沢大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、広島大学、九州大学 <指定大学14校>

（注2）室蘭工業大学、長岡技術科学大学、筑波大学、茨城大学、東京理科大学、千葉大学、関東学院大学、静岡大学、名古屋工業大学、中部大学、大阪府立大学、大阪市立大学、奈良先端科学技術大学院大学、岡山大学、山口大学、北九州市立大学、九州工業大学 <推薦大学17校>

2. 研究課題：

下記の研究課題で、現に研究開発を行っているか、または具体的に研究着手の段階にあり、3年以内を目処として明確な成果が期待できるものを対象とします。

基幹技術・先端（先進）技術を問わず以下の研究開発テーマ

（1）エネルギーに関連する次の分野

- ① エネルギー製造・輸送・貯蔵等に関する研究開発
- ② エネルギー利用効率化に関する研究開発
- ③ 代替エネルギーに関する研究開発
- ④ 環境保全や安全向上のための研究開発
- ⑤ 工業材料に関する研究開発

（2）炭化水素有効利用に関する次の分野（但し、医薬品関連を除く）

- ① 炭化水素誘導体及びその製造法に関わる研究開発
- ② 炭化水素をベースとする新素材の研究開発

3. 研究助成金（奨学寄附金）及び助成件数：

2019年度の研究助成金総額は2,700万円程度、助成件数は20～27件。

一件当りの研究助成金は、原則100万円を予定しています。

（昨年度の実績では優秀な提案数件に300万円～150万円を助成しております。）

4. 応募書式と応募方法：

財団のホームページから推薦書（申請書）をダウンロードして下さい。

URL：<https://www.tonengeneral-zaidan.or.jp>

必要事項を記入の上、それぞれの大学が定める関連学部長又は大学院研究機関長の記入捺印を受け得たものをPDFにして、財団事務局宛にご送付下さい。

なお、推薦書の作成方法に関し、

- ① 推薦書に写真等、画像を挿入していただいても構いません。
- ② カラー又は白黒の指定はありません。
- ③ 推薦書フォーマットは、特に、指定させていただいている項目が削除されない限り、自由にページ数を増やしたり、枠を広げたりしていただいて結構です。

5. 募集締切り：

2019年8月末日までに、上記「推薦書（申請書）」を事務局宛てご送付下さい。

6. 選考方法：

下記の選考委員で構成する選考委員会にて審査し、選考の上、理事会にて決定します。
応募件数が多い場合は、1次選考を行います。

また、特定の大学への助成が集中することを避けるため、最終選考では1校当りの助成数を制限することもあります。

【選考委員】（2019年6月15日現在）

委員長	田村 昌三	（東京大学 名誉教授）
副委員長	今津 秀則	（元ゼネラル石油（株）中央研究所 石油製品部長）
選考委員	伊藤 獻一	（北海道大学 名誉教授）
同	岡崎 健	（東京工業大学 名誉教授）
同	松村 秀一	（慶應義塾大学 名誉教授）
同	河本 邦仁	（名古屋大学 名誉教授）
同	江見 準	（金沢大学 名誉教授）
同	西出 宏之	（早稲田大学理工学術院 特任研究教授・名誉教授）
同	岡崎 慎司	（横浜国立大学大学院 工学研究院 教授）
同	森 昌司	（九州大学 工学研究院 教授）
同	高橋 裕	（元ゼネラル石油（株）中央研究所長）
同	鈴木 實	（元ゼネラル石油（株）中央研究所 化学製品部長）
同	西村 純一	（JXTGエネルギー（株）

執行役員中央技術研究所副所長）

7. 選考結果の通知：
2019年12月中に選考結果を応募者及び推薦者宛て文書により通知します。
8. 研究助成金（奨学寄附金）の目録贈呈：
2020年2月15日（予定）に東京/品川において贈呈式を開催します。
助成金は3月中旬に受賞者の所属大学或いは研究機関等が指定した銀行口座へ送金します。
9. 成果報告：
1) 助成金受領者は、受領1年後の2021年3月末までの研究成果及び助成金の使用実績明細を2021年8月末までに財団にご報告して頂きます。
2) 上記の研究成果報告は、当財団のホームページにて公開させていただきますので、ご応募に当たり予めご了承ください。
10. 研究助成金（奨学寄附金）の使用：
1) 申請対象となる研究以外に使用する場合は、事前に当財団にご報告を頂き、財団の承認を必要とします。
2) 助成金は、2020年度末（2021年3月末）までに使い終える必要はありません。全額あるいは、一部を2021年度以降に繰り越して使用することができます。
11. 再応募：
過去に応募された方の再応募も受け付けます。
12. 推薦書類送付先・連絡先
〒108-8005 東京都港区港南1-8-15 Wビル
公益財団法人 東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団
事務局長 小林 進
電話：03-6713-4645 FAX：03-5495-2785
メールアドレス **gsk.zaidan@marble.ocn.ne.jp**
(注) 推薦書類等受領した場合、事務局から受領確認のメールを送りますので、受領確認のメールがない場合は、上記事務局にご連絡をお願いします。

以上